

図 1 2 (7) 東京湾における漁場分布（アサリ）

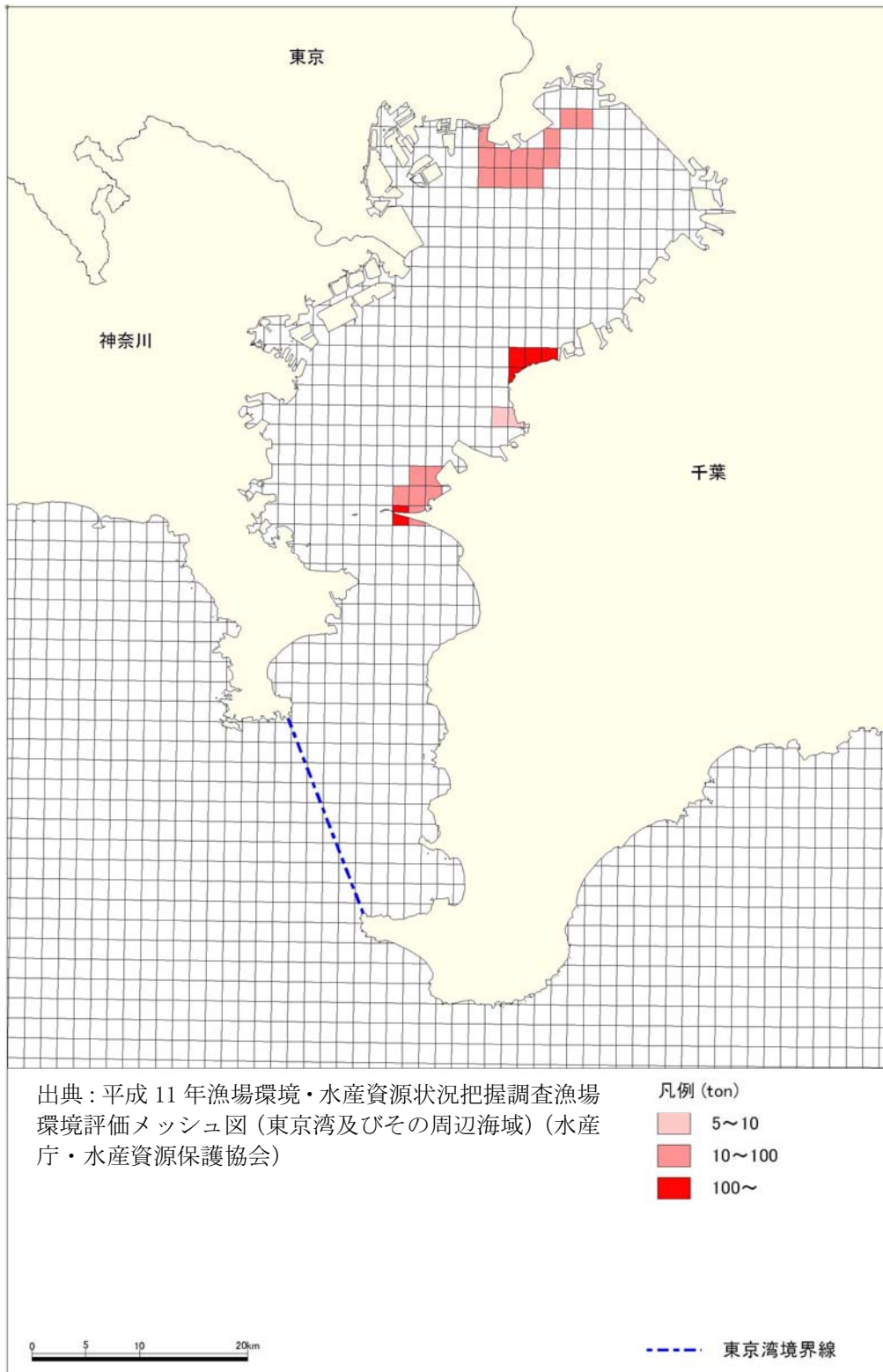


図 1 2 (8) 東京湾における漁場分布 (バカガイ)

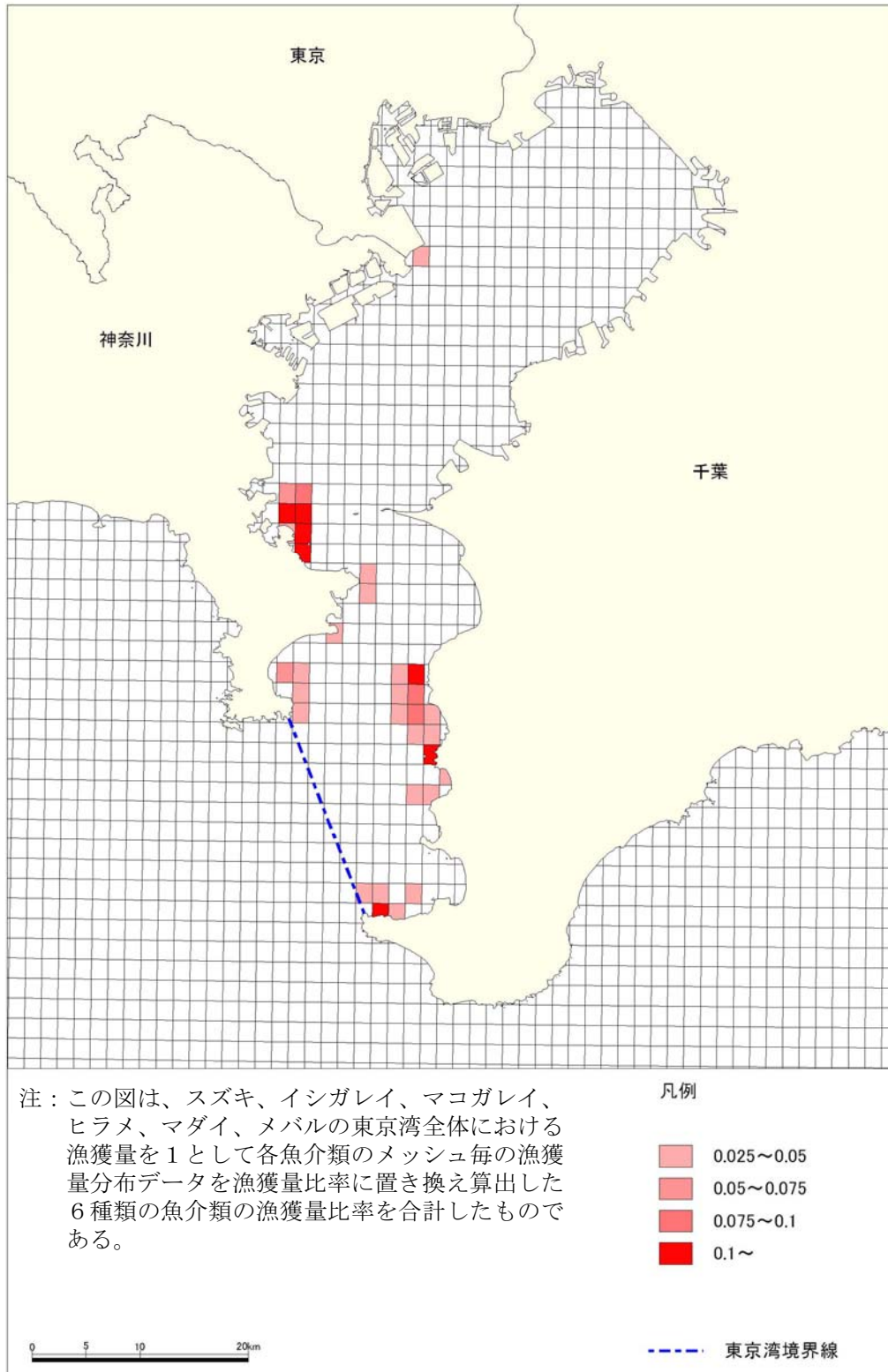


図12(9) 東京湾における漁場分布(魚類6種)

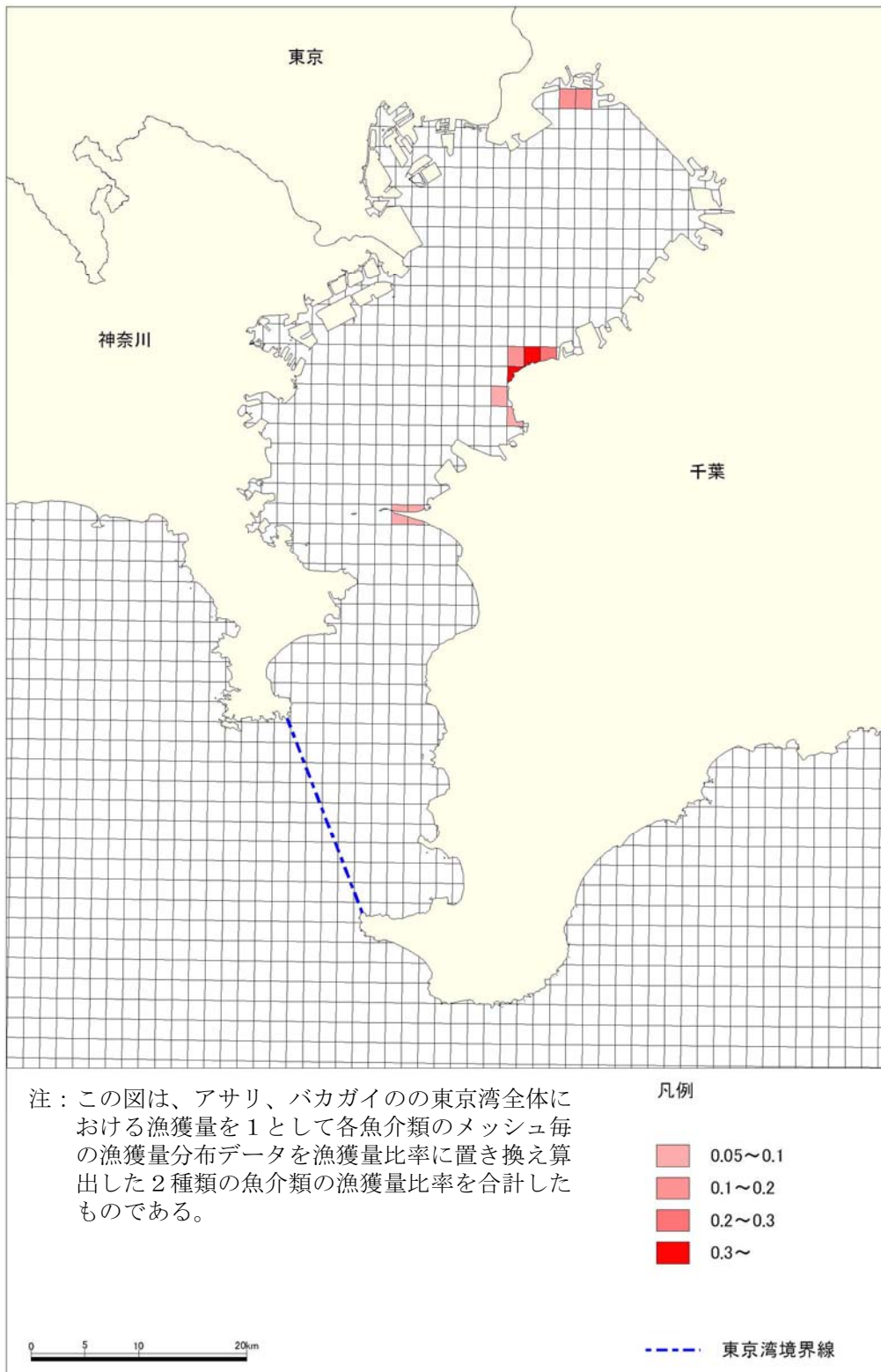


図12(10) 東京湾における漁場分布(貝類2種)

表7 魚卵・稚仔魚の分布状況からみた干潟、藻場等の利用状況

		卵・稚仔の分布からみた干潟・藻場等の利用状況
環境省実施 (平成15年度) (平成16年度) (平成20年度)	魚卵	産卵場：三浦半島沿岸の岩礁性藻場・浅場、盤洲干潟、富津干潟、三番瀬などの湾奥部の干潟周辺、内房南部沿岸の浅場
	稚仔魚	育成場：三浦半島沿岸の岩礁性藻場・浅場、三番瀬などの湾奥部の干潟周辺、内房南部沿岸の浅場
国土技術政策総合研究所実施	スズキ	内湾部（富津岬より北の水域、以下同様）で卵・稚仔が採集されている
	イシガレイ	三番瀬周辺、盤洲干潟周辺で個体数が多い
	マコガレイ	内湾部で稚仔が採集されており、アクアラインより南の水域で出現が多い
	ヒラメ	アクアラインより南の水域で稚仔が採集されている
	マダイ	アクアラインより南の水域で稚仔が採集されている
	メバル	内湾部で稚仔が採集されており、アクアラインより南の水域で出現が多い
	アサリ	調査対象とされていない
	バカガイ	調査対象とされていない

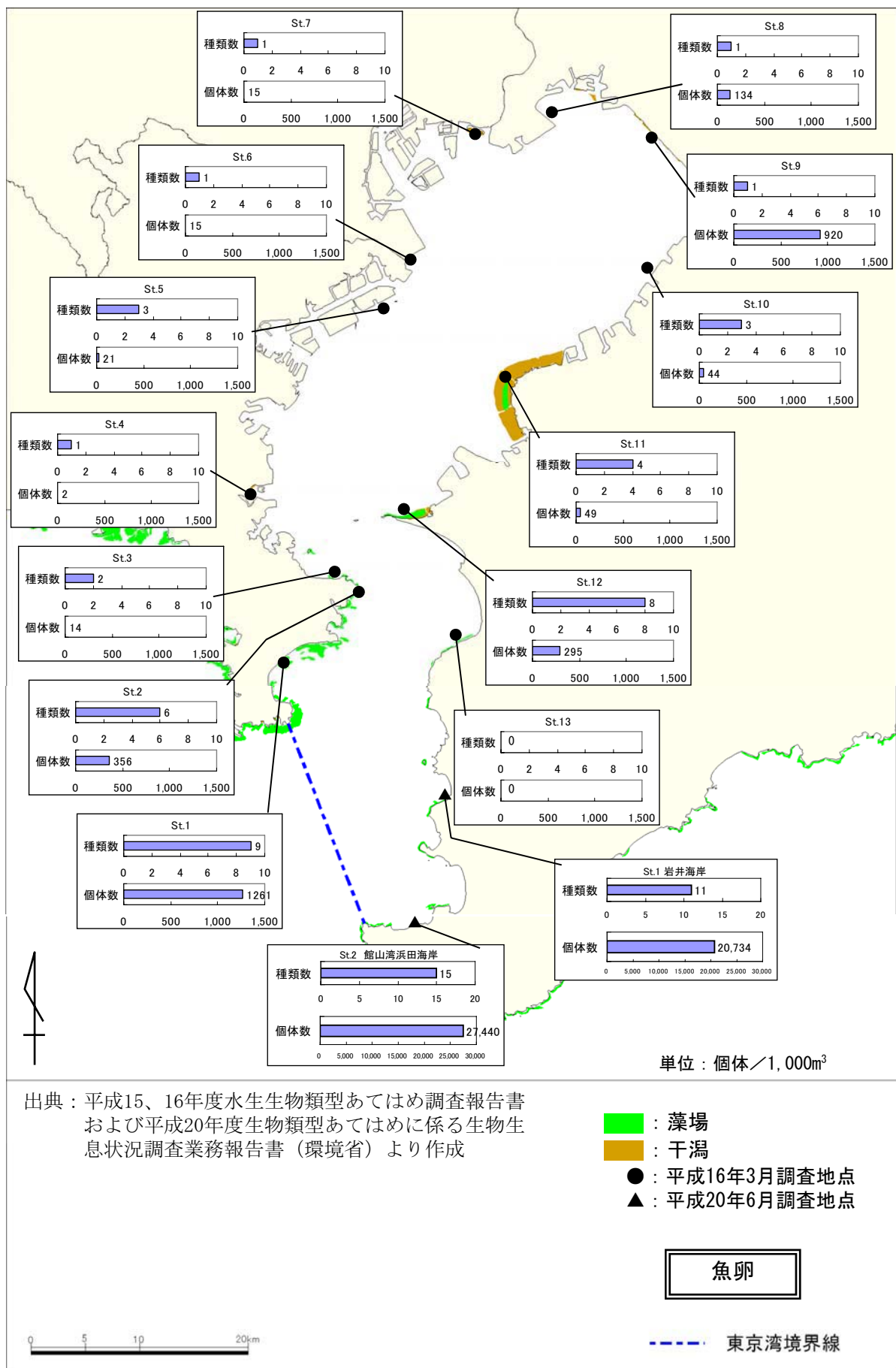


図13(1) 東京湾における地点別魚卵及び稚仔魚出現状況

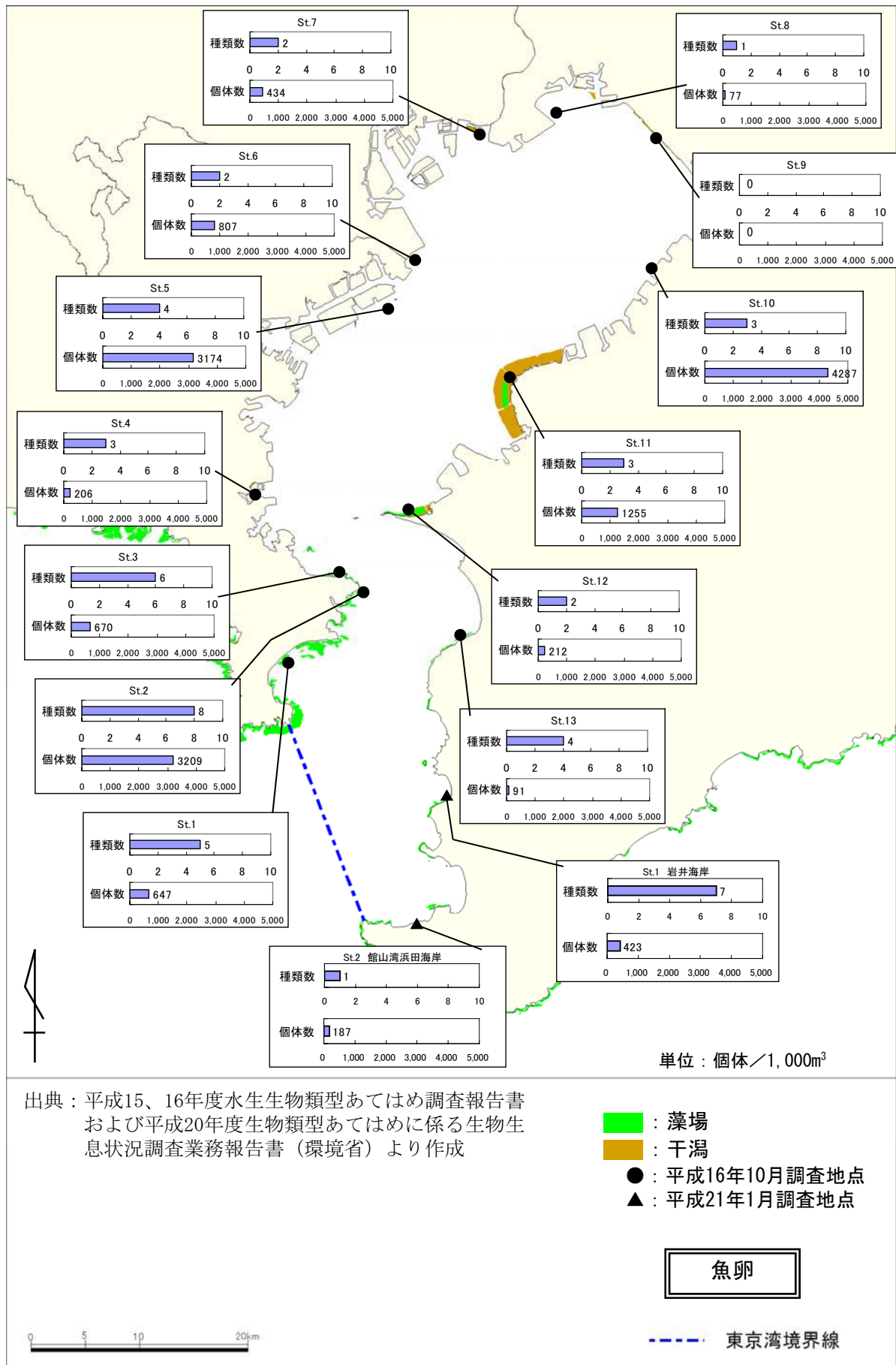
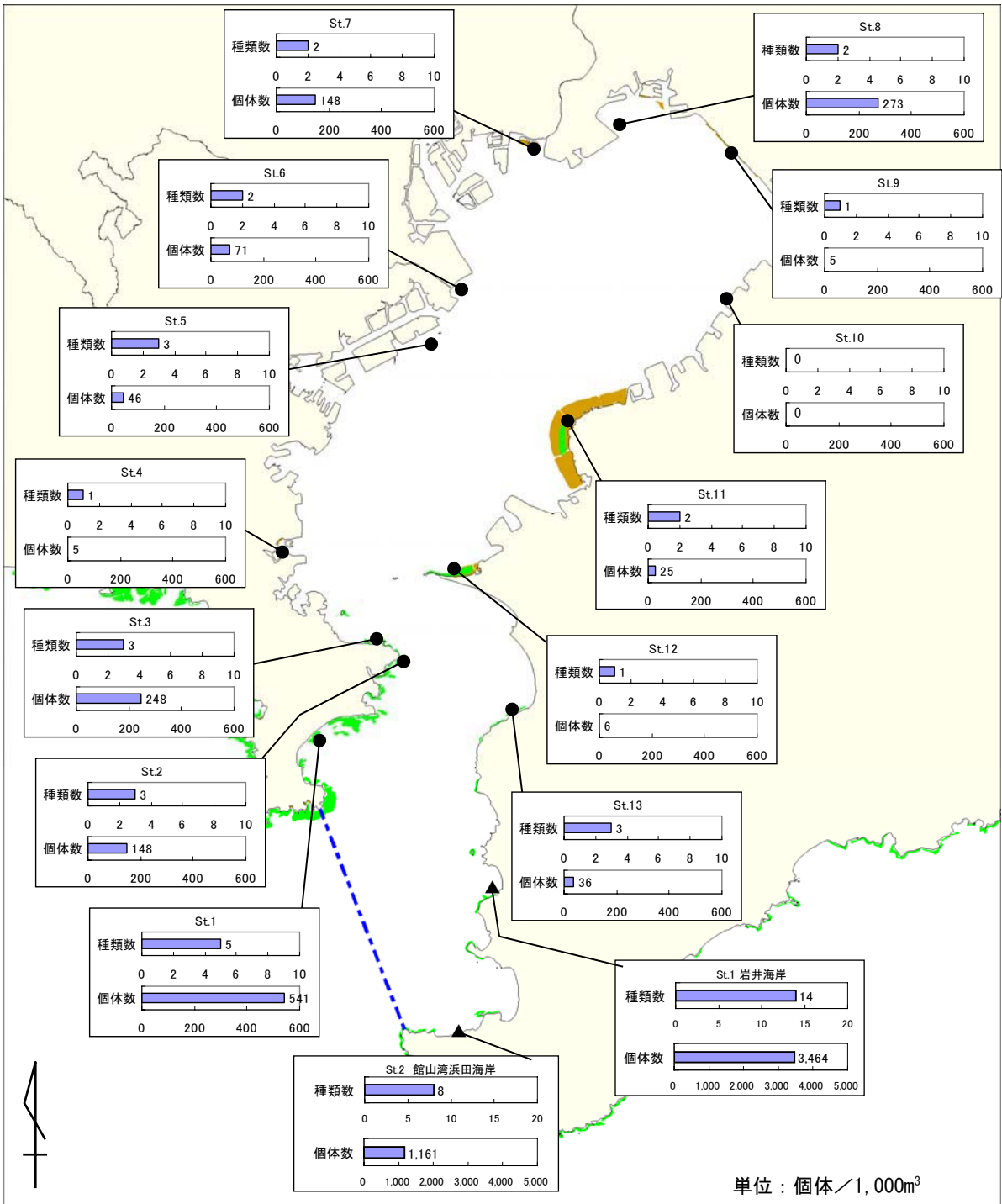


図13(2) 東京湾における地点別魚卵及び稚仔魚出現状況



単位：個体/1,000m³

出典：平成15、16年度水生生物類型あてはめ調査報告書
および平成20年度生物類型あてはめに係る生物生
息状況調査業務報告書（環境省）より作成

- : 藻場
- : 干潟
- : 平成16年3月調査地点
- ▲ : 平成20年6月調査地点

稚仔魚



--- 東京湾境界線

図 13 (3) 東京湾における地点別魚卵及び稚仔魚出現状況

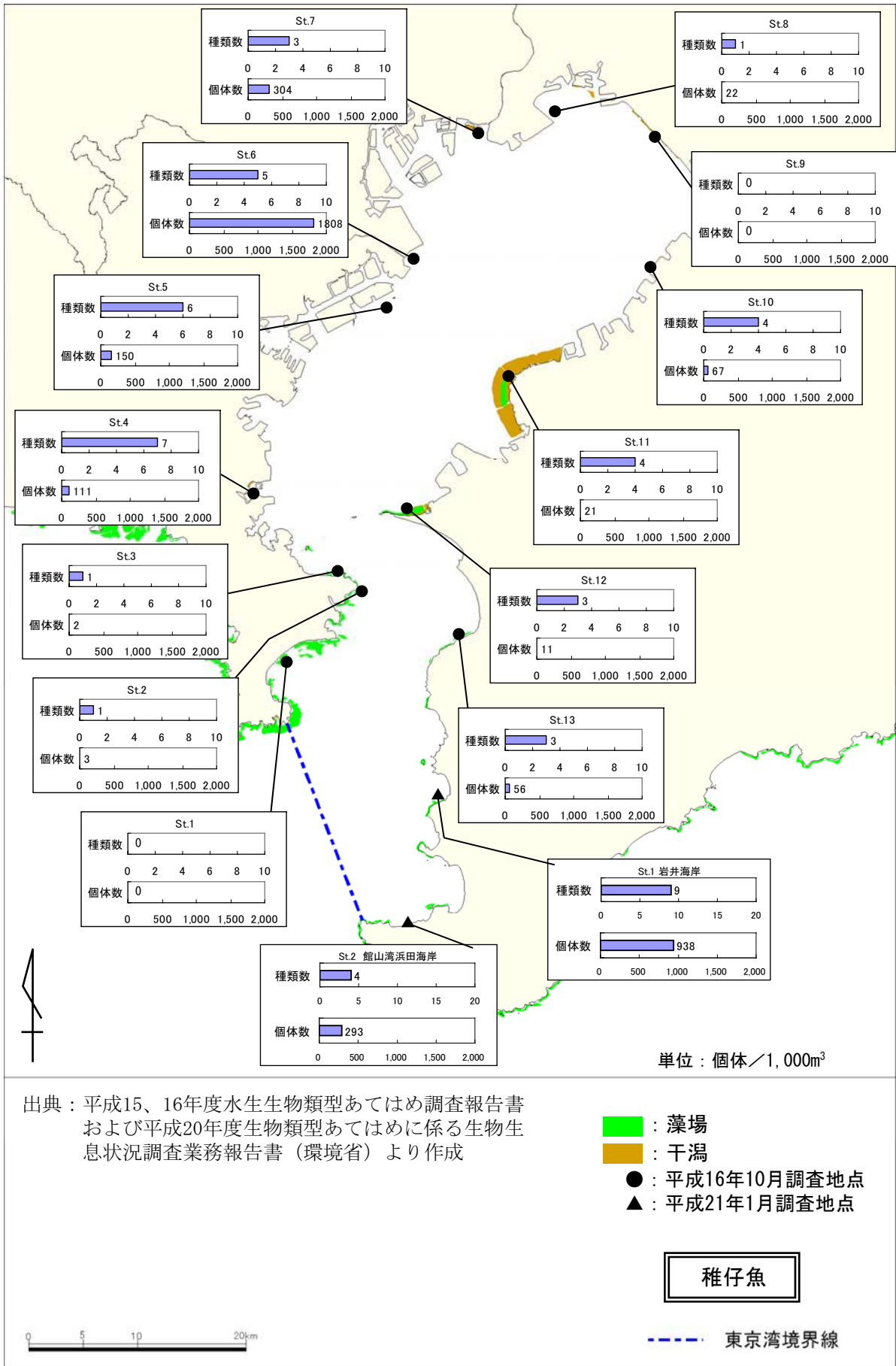


図 1 3 (4) 東京湾における地点別魚卵及び稚仔魚出現状況

表 8 (1) 東京湾における魚卵・稚仔魚出現状況 (平成 2 0 年度調査地点夏季データ)

項目		調査地点		合計
		St. 1 岩井海岸	St. 2 館山湾 浜田海岸	
魚卵	種類数	11	15	17
	個体数 (個体/1000m ³)	20,734	27,440	48,174
	湿重量 (g/1000m ³)	1.926	2.569	4.495
	代表種 (個体数)	カクチイソ (14,982) 単脂球形卵 1 (5,032) 単脂球形卵 3 (335)	カクチイソ (18,957) 単脂球形卵 1 (6,287) 単脂球形卵 2 (1,058)	カクチイソ (33,939) 単脂球形卵 1 (11,319) 単脂球形卵 2 (1,229)
稚仔魚	種類数	14	8	16
	個体数 (個体/1000m ³)	3,464	1,161	4,625
	湿重量 (g/1000m ³)	27.532	0.081	27.613
	代表種 (個体数)	カクチイソ (1,743) コシロ (1,313) ハセ科 (170)	カクチイソ (997) 不明孵化仔魚 (65) コシロ (53)	カクチイソ (2,750) コシロ (1,366) ハセ科 (196)

表 8 (2) 東京湾における魚卵・稚仔魚出現状況 (平成 2 0 年度調査地点冬季データ)

項目		調査地点		合計
		St. 1 岩井海岸	St. 2 館山湾 浜田海岸	
魚卵	種類数	7	1	7
	個体数 (個体/1000m ³)	423	187	610
	湿重量 (g/1000m ³)	0.398	0.185	0.583
	代表種 (個体数)	ススキ属 (385) キュウリエソ (16) 無脂球形卵5 (10)	ススキ属 (187) — —	ススキ属 (572) キュウリエソ (16) 無脂球形卵5 (10)
稚仔魚	種類数	9	4	10
	個体数 (個体/1000m ³)	938	293	1,231
	湿重量 (g/1000m ³)	17.643	0.243	17.886
	代表種 (個体数)	アユ (615) マイソ (178) カゴ (80)	カゴ (211) メバル属 (47) イテンカジカ (23)	アユ (627) カゴ (291) マイソ (178)